

# 学園通信

2023  
春号

No.06

## 社会福祉法人茨城補成会

石崎学園／涸沼学園／ひぬまきっず

あつまれガッツ村／はたらくガッツ村／グループホームあつまれガッツ村／ふいるさぼーど

〒311-3122 茨城県東茨城郡茨城町上石崎 4698-2 TEL：029-293-7401 FAX：029-293-7744



### もくじ

令和五年度 新年度のご挨拶

新規採用職員代表ご挨拶

組織強化委員会発足しました

筑西市関城地区

民生委員児童委員協議会 視察見学会

令和四年度決算報告書

ご寄付・ご寄贈を頂いた皆様

編集後記

令和五年度 新年度のご挨拶 訓示「協働」  
 社会福祉法人茨城補成会 理事長 檜山 太一

平素より、当法人の活動に対しまして多大なご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症も5類に下がり三年前の日常にという雰囲気の中で令和五年度を迎えております。コロナ禍で遅滞した地域ネットワークや行事の再興、またコロナ禍で始まったオンラインサービスの存続など例年以上に社会の動向を鑑みながら対応していく年となります。

法人の対策として「協働」というスローガンのもと、各事業種別のサービスに加え、新たに九つの部会で構成される組織強化委員会を立ち上げ、全職員が様々な視座、視点、視野で考察し、活発な活動ができる組織に改編しました。この組織強化委員会の発足により、様々な立場の人が交流することで現在の課題がより可視化でき、スピード感をもって適切に対応できる、また若い人でも積極的にリーダーシップを発揮し、挑戦できる機会をもつことで人材育成にもつなげたいと考えております。

最後に今年度「ミゼコナ」時代も利用者様、職員、地域を含めた「健康・幸せ・安心」を一番に考え、あらゆる知恵を結集して、職員一同「協働」して乗り越えていく所存です。皆様、今年度もご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



↑年度初め式の様子

＊石崎学園

施設長 磯崎 智弘

日ごとに暖かさが増し施設の周りの田んぼでは田植えの準備が始まりました。

令和五年度石崎学園では、新たに幼稚園児一名、小学生二名、中学生一名、高校生四名が新しい学校へ入学することとなりました。おめでとうございます。慣れない中で不安なこともあると思いますが、新しい出会いや素敵なことともたくさんあると思います。素敵な思い出をたくさん作ってください。

さて現在の社会的養護は小規模化、地域分散化、里親委託へとかつてないスピードで進んでいます。石崎学園としても基本的にはその流れの中で進んでいくこととなりますが、誰のための養育なのかを見失うことが無いよう、足元を見つめ法人の理念、事業目的を忘れずに施設運営を行い、社会的養護の受け皿としての役割を担ってまいります。

今養護施設は大きな激動の中におかれています。法人目標である協働のもと、法人内の他事業所との連携を図り職員全員で日々の仕事にあたりたいと思いますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

＊涸沼学園

副施設長 阪本 智恵美

涸沼学園では『預けてよかった！』『ここで育つてよかった！』と利用者様から言われる施設を目指し、職員一丸となって日頃より支援に当たらせていただいております。

しかしながら、この数年のコロナ禍においては、子どもたちの生活に様々な制限が生じ、保護者の皆様におかれましても成長期のお子様との交流制限を余儀なくされるなど、本当に不自由をおかけしましたこと心よりお詫び申し上げます。連休明けにはコロナも5類に引き下げられ、ようやく私たちの生活にも日常が戻りつつあります。コロナ禍の長い冬

と一緒に耐え抜いてきたからこそ結ばれた絆を大切に、今一度人と人とが直に触れ合い、睦まじいことの喜びを感じながら、令和五年度は様々な形の『協働』に挑戦していきたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

**\*いばらきまち児童発達支援センター ひぬまきつず**

**管理者 郡司 茂則**

昨年夏にヒューマンソリューションセンターが完成し、当事業所も新築屋へ移転しました。これを機に、地域の児童発達支援拠点としての役割を明確にし、より親しみやすくするため名称を「涸沼キッズ」から「いばらきまち児童発達支援センターひぬまきつず」に変更しました。

現在、児童発達支援センターには、多様な役割が求められています。その一つに「インクルージョンの推進」が挙げられています。当事業所では、これを受けて、地域の関係機関へのスーパーバイズ・コンサルテーションを担えるよう体制整備を進めていきます。また、これまで培ってきた療育の専門機関として質を維持しながら、利用する子どもたちが地域の中で育ち、地域の皆様にも児童発達支援センターを理解してもらえるよう、園外学習活動も積極的に行っていきます。

今後とも地域の皆様により身近な存在になれるよう様々な活動を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**\*あつまれガッツ村**

**施設長 久米 亮太**

桜満開の季節となり新年度を迎えることができました。前年度も新型コロナウイルス感染症対策に振り回される一年でしたが、そういった中でも関係される皆様の心温まるご支援を賜り、あつまれガッツ村建替え工事を無事完了することができました。改めて心より感謝申し上げます。

令和五年度はコロナ禍で失われた利用者様とご家族とのつながりや地域とのつながり、また職員同士のつながりを取り戻すべく、延期や中止、自粛になっていた行事等を安全に配慮しながら再開していく所存です。当法人の今年度の訓示にある「協働」を意識した取り組みを実践し、共に働きあう関係を取り戻しインクルーシブ社会の実現を目標に進めてまいりたいと思えます。

最後になりましたが関係される皆様のご健勝を祈念申し上げます。年度のあいさつとさせていただきます。

**\*グループホームあつまれガッツ村**

**管理者 飯田 真悟**

長く続いた感染対策最優先の生活により、言うまでもないですが、グループホームの暮らしにおいても制限、縮小、自粛が余儀なくされました。依然として感染症のリスクはありますが、いよいよ本格的にウィズコロナの時代がはじまり、かつてのような活動的な暮らしを取り戻す時期がやってきました。そのような背景を受け、茨城補成会では「協働」をテーマに掲げ、改めて人や地域との繋がり、コミュニケーションそのものの在り方についての再構築をはじめていきます。

「暮らし」を支えるグループホームでは、地域で暮らすこと、地域と暮らすことについて、今一度真剣に考え、入居者さんにとっての「あたり前の地域生活」を実現できるように一丸となって励んで参ります。そして、久しぶりにマスク越しではない（福祉施設です）でまた全面解禁にはなっておりますが、皆さんの笑顔にたくさん会えますように！今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



# \*はたらくガッツ村

管理者 山口 康治

今年度は利用者様の定員も増え、はたらくガッツ村三セクションで「協働」を意識した新たな活動が始まります。

まず受注・生産所では法人のルートでもある「農業」に力を入れ、今年の冬に事業所内で生産・販売予定の焼き芋や、干し芋の原料としてさつま芋の栽培を大々的に行う為に苗を仕入れました。また四季を通してのイチゴ栽培へ挑戦する為、近所のいちご農家さんより指導を受けています。

レストランでは通常のランチやディナー営業の他、テイクアウト商品も引き続き充実させて多様なニーズにお応えします。

スイーツ工房では今年の九月にオープン一周年を迎えるアミカフェでのメニュー充実を進め、手作りのピザやアイスクリームの製造が始まりました。併せてコロナウイルス蔓延時に自粛していた利用者様とのイベントでの対面販売も再開を予定しております。

昨年同様、利用者様が楽しくお仕事が出来てたくさん工賃が貰える様、色々な事に挑戦していきますのでご期待ください。



↑新規採用職員との交流会①

先輩職員と初めての顔合わせ。緊張した様子でしたが、たくさん質問をして入職前の不安を解消していました。



↑新規採用職員との交流会②

アイスブレイクの様子。お題に沿って自己紹介をしています。終始笑顔が見られて和やかな雰囲気交流会を終えました。



↑新規採用職員の皆さん



↑年度初め式で挨拶をする鈴木さん

# 新規採用職員代表ご挨拶

あつまれガッツ村

生活支援員 鈴木 芹菜

あつまれガッツ村に配属となりました、鈴木芹菜と申します。私は大学時代、社会福祉士と精神保健福祉士の資格取得を目指して日々勉強に励んできました。アルバイトでは、幼少期から高校まで続けていた水泳を活かして、水泳の指導者をしていました。ここでは、幅広い年齢の方と関わっていく中で、一人一人の個性を理解した上で関わることの大切さなど学んできました。

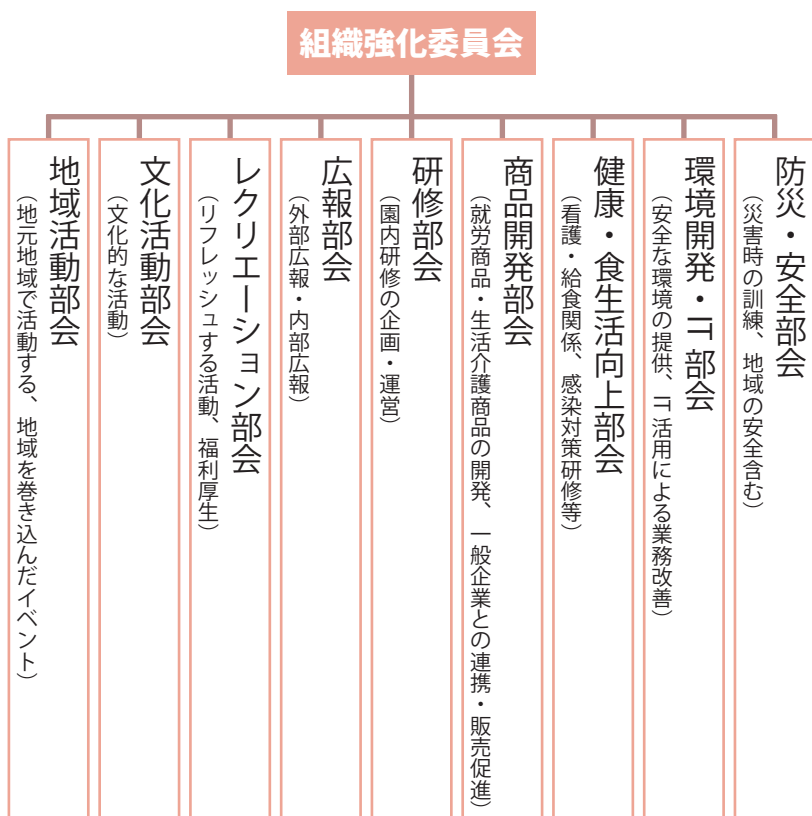
これからは、新入社員としてこれまで経験してきたことや、資格などを活かして、一日でも早くお力になれるように、何事にも真剣に取り組みたいと思っています。まだ右も左もわからない未熟な社会人ですが、若さとチャレンジ精神で、全力でぶつかっていきたくと思いますので、厳しくも温かいご指導よろしくお願いたします。



↑辞令式の様子

### 組織強化委員会 発足しました

今年度から九つの部会から構成される組織強化委員会が発足されました。茨城補成会が法人としての機能を拡充し、社会福祉法人が果たすべき責務を遂行していくために、全職員からなる組織強化委員会を置き組織編成を明確にすることで、各自の知識・能力を最大限に発揮できる体制づくりを目的としています。



### 筑西市関城地区民生委員児童委員協議会 視察見学会

広報部会では外部広報の他に内部広報紙を毎月発行し、事業所間の情報共有を活発化させています。また新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、地域活動部会や文化活動部会では地域との交流を持てるイベントを積極的に企画しています。全職員が参加し事業所を越えて交流を持つことで、法人理念の浸透を促し、法人職員としての結束を高め、より柔軟な思考や活動が生まれることが期待されます。当法人は福祉の仕事に誇りをもって職員がいきいきと働けるような環境づくりや人材育成に今後も努めてまいります。

五月十日に筑西市関城地区民生委員児童委員協議会の皆様が視察にいらつしやいました。動画を交えた法人説明や児童養護施設、障害児入所施設についての説明、そして各事業所の見学を行いました。質疑応答では積極的に質問してくださり、有意義な意見交換をすることができました。就労支援についても興味深く視察をされており、見学の最後には、はたらくガッツ村のamiカフェでシフォンケーキやプリンなどをお買い上げいただきました。誠にありがとうございました。

茨城補成会では法人を広く知っていただくため視察や見学会を随時受け入れております。法人事務局までお気軽にお問い合わせください。



↑@アミティホール  
動画鑑賞と事業所の説明を各管理者からさせていただきました。



↑@ガッツヴィラージュ  
事業所見学は良い天気の中行うことができました。

法人単位貸借対照表  
令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
資産の部				負債の部			
流動資産	1,900,062,515	2,055,484,668	△155,422,153	流動負債	724,313,399	1,333,477,403	△609,164,004
現金預金	1,379,334,290	1,151,711,022	227,623,268	短期運営資金借入金		530,800,000	△530,800,000
事業未収金	519,130,213	903,638,078	△384,507,865	事業未払金	726,915,227	776,414,733	△49,499,506
未収金	1,461,779		1,461,779	預り金	460,700	701,700	△241,000
立替金		9,137	△9,137	職員預り金	3,745,152	2,668,970	1,076,182
仮払金	136,233	126,431	9,802	前受金	△20,200		△20,200
固定資産	2,516,222,505	2,318,860,944	197,361,561	前受収益	△19,817,401		△19,817,401
基本財産	1,997,124,154	752,148,421	1,244,975,733	仮受金	4,901		4,901
土地	18,000,000	18,000,000		賞与引当金	13,159,000	22,892,000	△9,733,000
建物	1,979,124,154	734,148,421	1,244,975,733	仮受消費税	△133,980		△133,980
その他の固定資産	519,098,351	1,566,712,523	△1,047,614,172	固定負債	532,145,481	29,513,700	502,631,781
土地	10,939,902	10,939,902		設備資金借入金	501,211,081		501,211,081
建物	247,039,808	257,518,933	△10,479,125	退職給付引当金	30,934,400	29,513,700	1,420,700
構築物	12,191,604	13,135,035	△943,431	負債の部合計	1,256,458,880	1,362,991,103	△106,532,223
機械及び装置	9,231,908	9,355,184	△123,276	純資産の部			
車両運搬具	1,772,169		1,772,169	基本金	114,259,404	114,259,404	
器具及び備品	43,178,315	48,194,232	△5,015,917	基本金	114,259,404	114,259,404	
建設仮勘定		1,025,051,523	△1,025,051,523	国庫補助金等特別積立金	326,959,243	355,911,078	△28,951,835
退職給付引当資産	31,739,840	29,513,700	2,226,140	国庫補助金等特別積立金	326,959,243	355,911,078	△28,951,835
人件費積立資産	27,004,805	27,004,005	800	その他の積立金	153,004,805	173,004,005	△19,999,200
修繕積立資産	34,000,000	34,000,000		人件費積立金	27,004,805	27,004,005	800
施設整備等積立資産	102,000,000	112,000,000	△10,000,000	修繕積立金	34,000,000	34,000,000	
				施設整備等積立金	92,000,000	112,000,000	△20,000,000
				次期繰越活動増減差額	2,565,602,688	2,368,180,022	197,422,666
				次期繰越活動増減差額	2,565,602,688	2,368,180,022	197,422,666
				(うち当期活動増減差額)	177,423,466	659,457,839	△482,034,373
資産の部合計	4,416,285,020	4,374,345,612	41,939,408	純資産の部合計	3,159,826,140	3,011,354,509	148,471,631
				負債及び純資産の部合計	4,416,285,020	4,374,345,612	41,939,408

令和四年度 事業報告書

ご寄付・ご寄贈を頂いた皆様

- 涸沼学園サポーター会の皆様
- 茨城町社会福祉協議会様
- 茨城ひめまライオンズクラブ様
- ハッピーリレーいろいろ様
- 上甲宏様

※順不同

編集後記

五月は夏先取りな真夏日がありました。皆様体調は変わりなくお過ごしでしょうか。私は寒さよりも暑さに強い質なので、元気に過ごしています。

さて、今年度は組織強化委員会が発足し、ついにこの広報にも広報部会という心強いメンバーが加わることになりました。今までは数人で細々と活動していましたが、各事業所から写真を撮ることが得意な人や文章を書くことが得意な人など多様なメンバーが揃いました。学園通信はもちろん各SNSからも積極的に情報を発信していきますので、どうぞお楽しみに！

※使用している写真はご本人またはご家族の許可を得て掲載しております。なお感染対策を徹底した上で、撮影時のみマスクを外しております。



茨城補成会



ホームページ

YouTube



茨城補成会

Instagram



アミカフェ



涸沼学園

Facebook



涸沼キッズ



涸沼学園集まれガッツ村



受注・生産所



スイーツ工房



ビストロ・ラ・ポルト・アミ